

# ほけんだより

R 7.3.3

そが中央保育園

たくさんの思い出でいっぱいとなった1年も締めくくりの時期となりました。4月の頃に比べ、心も体も大きく成長した子どもたち。4月から新たな気持ちでスタートを切れるように、今から生活習慣をしっかりと見直しましょう。

保育所保育指針「幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿」の中に、「健康な心と身体」や「生命の尊重」という項目があります。そが中央保育園では、日々の保育の中でこの考え方を基本とし、保育を進めています。そこで今年度は年長さんを対象に「**包括的セクシュアリティ教育**」を行いました。これは、保育園を卒園し、小学生となり、今よりもさらに大きく社会が広がる中で、自分を守るために必要なことだと考えています。一般的に想像できる性教育ではなく、「人はそれぞれ違うこと」「プライベートゾーンの理解」「自分を大切に、周りの人も大切に」ということを伝えてきました。しかしこれは、小学生になる前だけ必要なことではなく、生まれた瞬間から、人権を守るために必要なことだと思います。

保育園でも、子どもは一人ひとり違う、自分の大切なところは他人に勝手に触らせないし見せない、自分の気持ちを大切に「イヤ」なことははっきり「イヤ」という勇気、「イヤ」と言われたら素直にその気持ちを受け止める、自分も大切、みんなも大切。ということ大切に保育していきたいと思っています。大人の中でも、苦手な話・・・と抵抗がある方もいると思います。それでも大丈夫です。気張らずに、少しずつ子どもたちに伝えていけたらいいなと思っています。

## 包括的セクシュアリティ教育

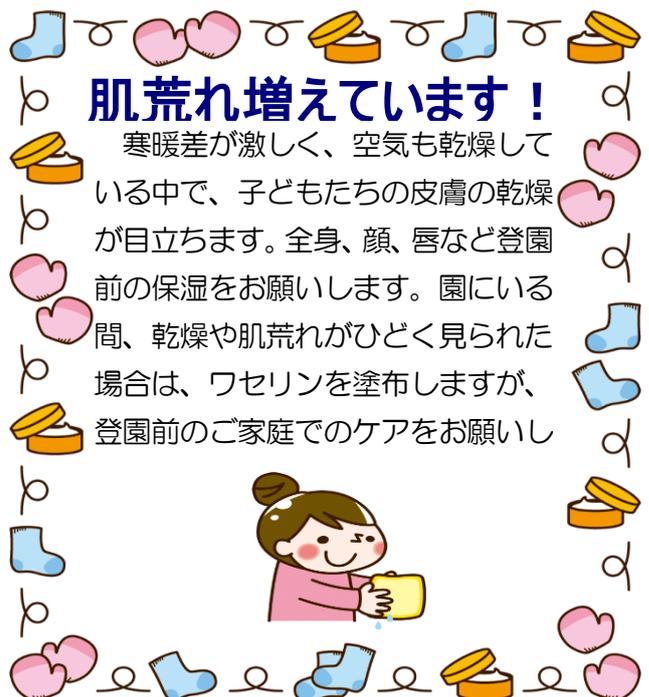
- ジェンダーの理解
- 価値観、人権、文化、セクシュアリティ
- 性と生殖に関する健康
- 健康と幸福のためのスキル
- 暴力と安全確保
- セクシュアリティと性的行動
- 人間関係
- 人間のからだと発達

## 一年間、ご協力ありがとうございました。

世間で感染症が流行っている中でも、そが中央保育園では、感染が広がることなく、子ども達は元気な姿を見せてくれました。これも保護者の方の体調管理のおかげです。

- お休みの日は、生活リズムを整えながら、ゆっくりと過ごしましょう。
- 体調不良時は、無理な登園は控えましょう。

大切な子ども達を守るために、園内での体調不良や、怪我など発生した場合には、早めの連絡をさせてもらうことがあります。引き続き、ご協力をお願いします。



**肌荒れ増えています！**  
寒暖差が激しく、空気も乾燥している中で、子どもたちの皮膚の乾燥が目立ちます。全身、顔、唇など登園前の保湿をお願いします。園にいる間、乾燥や肌荒れがひどく見られた場合は、ワセリンを塗布しますが、登園前のご家庭でのケアをお願いします。